

令和5年鯉ヶ沢町議会第4回定例会一般質問通告表

(令和5年12月4日正午〆切)

順位	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁者	質問方式
1	10番 齋藤 孝夫 40分	1. あじバスの運行について	(1) 猛暑や豪雨などの異常気象が常態化する昨今、徒歩で通学している児童の中には、学校まで距離があるため、大変だと思ふことがある。こうした児童の通学手段の確保のためにも、あじバスでの通学を検討する必要があると思ふが、町の考えを伺います。	教育長	一問一答方式
		2. 舞戸公民館のエレベーターについて	(1) 昨年8月の豪雨災害により水没し、使用できなくなっている舞戸公民館のエレベーターは、いつ頃から稼働できる見込みか伺います。	教育長	
		3. ごみの収集について	(1) 今年の10月からごみの分別方法が変わり、町民も慣れるまで大変だと思ふが、これによって資源ごみの量がとても増えているようである。隔週1回の収集を週1回の収集に増やすことはできないか。	町長	
		4. 鳥獣被害について	(1) 今年は熊の出没情報がとても多く、農作物の被害だけではなく、人的被害も出ている。来年以降、こうした状況であっても、安心して農作業ができるよう対策を考えているのか伺います。	町長	
		5. 漁業振興策等について	(1) 様々な要因で漁獲量が激減している漁業者に対し、町としての支援や施策など考えられないか。 (2) さけのふ化事業の採卵状況を伺います。	町長	
2	2番 佐藤 薫 40分	1. 高校生通学費補助事業の実施について	(1) 修学における経済的負担の軽減を図るため、町内に在住し通学する生徒の保護者に対して、通学費を補助する通学費補助事業を実施すべきと考えるが、町の考えを伺います。	町長	一括質問方式
		2. 高齢者補聴器購入費助成事業の実施について	(1) 加齢による聴力機能の低下は、認知症の発症要因のひとつともされ、補聴器の利活用を進めることも大切です。しかし、補聴器が高額なことから、購入が困難な高齢者のため、全国的には助成制度を設けている市町村が増えてきました。当町においても、助成事業を実施すべきと思ふが、そのことについて伺います。	町長	
		3. ふるさと納税について	(1) 地域振興のための有効な財源としても活用されている、ふるさと納税の今年度の状況と今後の見通し、併せて課題等について伺います。	町長	

3	4番 菊谷 忠光 40分	1. 熊の被害対策について	(1) 今年是全国的に熊の出没が多発し、当町でも人的被害や農作物の被害が発生しました。熊の住宅街への侵入を防ぐ方法はないか伺います。	町 長	一問一答方式
		2. 公共施設の建替え計画及び利活用について	(1) 各地区公民館や町内の集会所について、また、他の公共施設について将来的な建替えや、改修の計画、構想等があれば伺います。 (2) 現時点で検討している日本海拠点館の今後の利活用方法について伺います。	町 長	
4	5番 東條 一彦 30分	1. 町防災訓練について	(1) 昨年並みの大雨災害を想定した町防災訓練が行われましたが、実際に訓練してみて改善するところはあったのか。 (2) 避難訓練のほか災害ごみの問題や、道路、側溝に溜まった泥の片づけ等について対策はしているのか。	町 長	一括質問方式
		2. 子育て家庭への物価高騰対策支援について	(1) 昨今の物価高により、子育て家庭においては深刻な問題であり町独自の支援策が必要だと思いがどのように考えているのか。	町 長	